

モバイルパックRS<IP65> 施工・設定簡易マニュアル

1. はじめに

本マニュアルは、モバイルバックRS<IP65>（以下、モバイルバックRS）の施工・設定に関する事項を簡易的に記載したものです。安全上の注意や施工・設定に関する詳細な内容は、「全量モバイルバックRS<IP65> 施工・取扱説明書」に記載されております。必ず「全量モバイルバックRS<IP65> 施工・取扱説明書」をご一読いただいた上で、本マニュアルをご参照ください。

エコめがね 販売会社さま向け ダウンロードページ
<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

2. 準備物・同梱物／施工の流れ

モバイルパックRSの施工に必要な準備物は表1を、同梱物は表2を参考にご準備ください。

表1. 準備物

準備物	
マニュアル類	パワーコンディショナ、周辺機器の施工マニュアル モバイルバックRS施工・設定簡易マニュアル（本書） モバイルバックRS施工・取扱説明書※1 エコめがねZMPRS施工結果記入シート※1
部材類	パワコン・計測ユニット間通信ケーブル パワコン間通信ケーブル※2 （三相の場合の推奨電線：ツイストペアケーブル KPEV-SB 0.5mm ² ） 電源ケーブル PF管 防水性のあるPF管コネクタ（推奨の保護等級：IPx5以上） 圧着端子 結束バンド コーキング材 穴埋め用パテ
機器類	モバイルバックRS
工具類	モバイルバックRS穴あけ加工用工具 ドライバー トルクドライバー トルクレンチ ニッパー 圧着工具

表2. 同梱物

同梱物	数量
モバイルバックRS	1
簡易スタートガイド	1※3
商品登録シート	1
安全上のご注意	1
施工・設定簡易マニュアル（本書）	1
ネジキャップ	4
キー（No.200）	1
矢印ラベル（使用しません）	2
防水キャップ	2個※4

※1：エコめがね 販売会社さま向けダウンロードページよりダウンロードしてご利用ください。

<https://www.eco-megane.jp/partner/support/download/>

※2：三相用パソコン間通信ケーブルについては、「モバイルバックRS施工・取扱説明書」とパワーコンディショナの取扱説明書をご参照の上、作成してください。

※3：エコめがね for O&Mをご利用の場合は、同梱されていません。

※4：塩害オプションをご契約の場合のみ、防水キャップが同梱されます。

モバイルパックRSの施工手順は、図1の通りです。

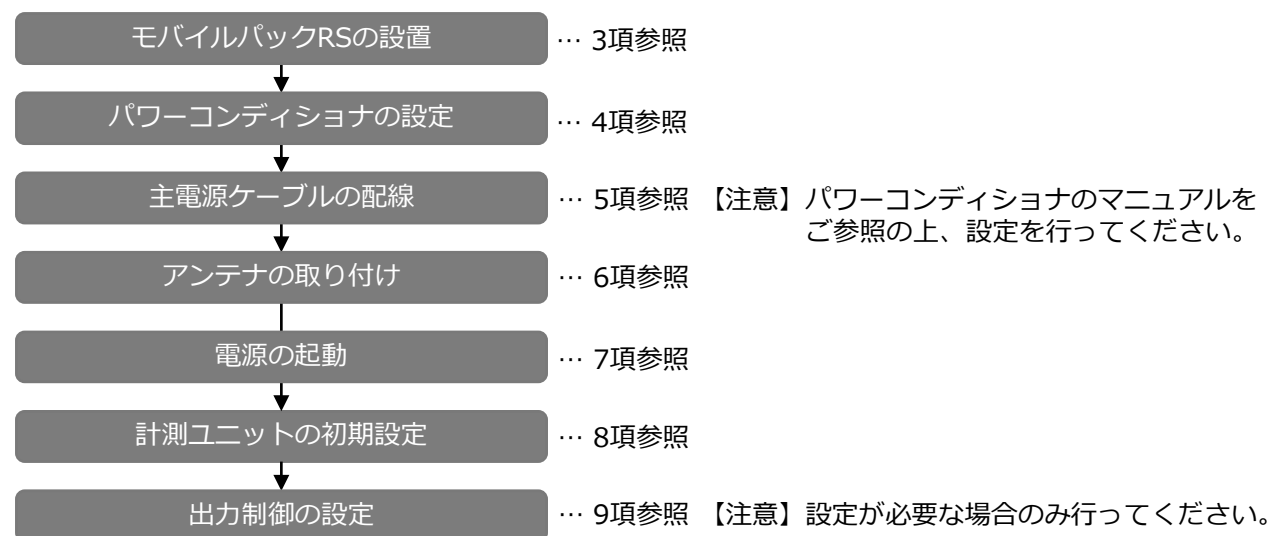


図1. モバイルパックRS施工の流れ

3. モバイルパックRSの設置

- (1) モバイルパックRSの取付穴をΦ6.5～7.0mmのドリルにて穴開け加工する。
- (2) モバイルパックRSの底面に2箇所（電源ケーブル、通信ケーブル配線用）穴開け加工する。
- (3) モバイルパックRSの底面にPF管コネクタを取付ける。
- (4) モバイルパックRSを固定し、コーキング材で固定箇所をコーキングする。
- (5) 付属のネジキャップを取付穴部分に取付ける。
- (6) 計測ユニットのパワーコンディショナ接続用コネクタに、パワコン・計測ユニット間通信ケーブルをつなぐ。

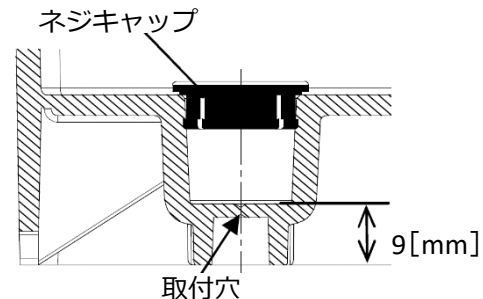


図2. 取付穴加工図

4. パワーコンディショナの設定

- (1) パワーコンディショナを複数台接続する場合は、パワーコンディショナにてユニットNo. ※5 または通信ID※5を設定する。(ユニットNo.または通信IDは、「1」から始まり番号が重複しないように設定してください。)
【注意】設定されていない場合、計測ユニットとの通信ができません。
※5：パワーコンディショナの種別や型式により名称が異なります。
- (2) 新電元パワーコンディショナを接続する場合は、表3に従ってパワーコンディショナにて通信方式の設定を行う。

表3. 新電元パワーコンディショナの通信方式設定

通信設定	初期値	設定値
通信方式	B	A

- (3) パワーコンディショナを複数台接続する場合は、以下のA Bいずれかのパターンにて終端抵抗を設定する。
(詳細は「全量モバイルバックRS<IP65> 施工・取扱説明書」をご参照ください。)

- パターンA
 - ・ 計測ユニットから最遠のパワーコンディショナの終端抵抗を「ON」 ※6
 - ・ 最遠以外のパワーコンディショナの終端抵抗を「OFF」 ※7

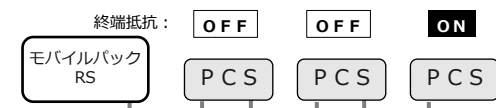


図3. パターンAの終端抵抗の設定

- パターンB (KP□M / KP□M2、KP□R シリーズパワーコンディショナのみ)
 - ・ 計測ユニットから最遠のパワーコンディショナの、「終端抵抗1」と「終端抵抗2」を「OFF」
 - ・ 計測ユニットと接続されているパワーコンディショナの「終端抵抗1」を「OFF」、
「終端抵抗2」を「ON」
 - ・ 中間のパワーコンディショナの「終端抵抗1」と「終端抵抗2」を「OFF」

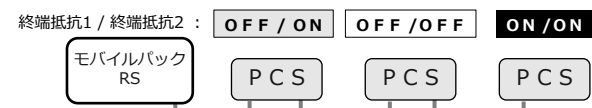


図4. パターンBの終端抵抗の設定

- (4) 計測ユニットにつないだ通信ケーブルを、パワーコンディショナに差し込み接続する。
- (5) パワーコンディショナを複数台設置する場合は、パワーコンディショナ間を通信ケーブルでつなぐ。
- (6) 通信ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。
- (7) 「エコめがねZMPRS施工結果記入シート」にユニットNo.、パワコンNo.、型式、製造番号を記入する。

5. 主電源ケーブルの配線

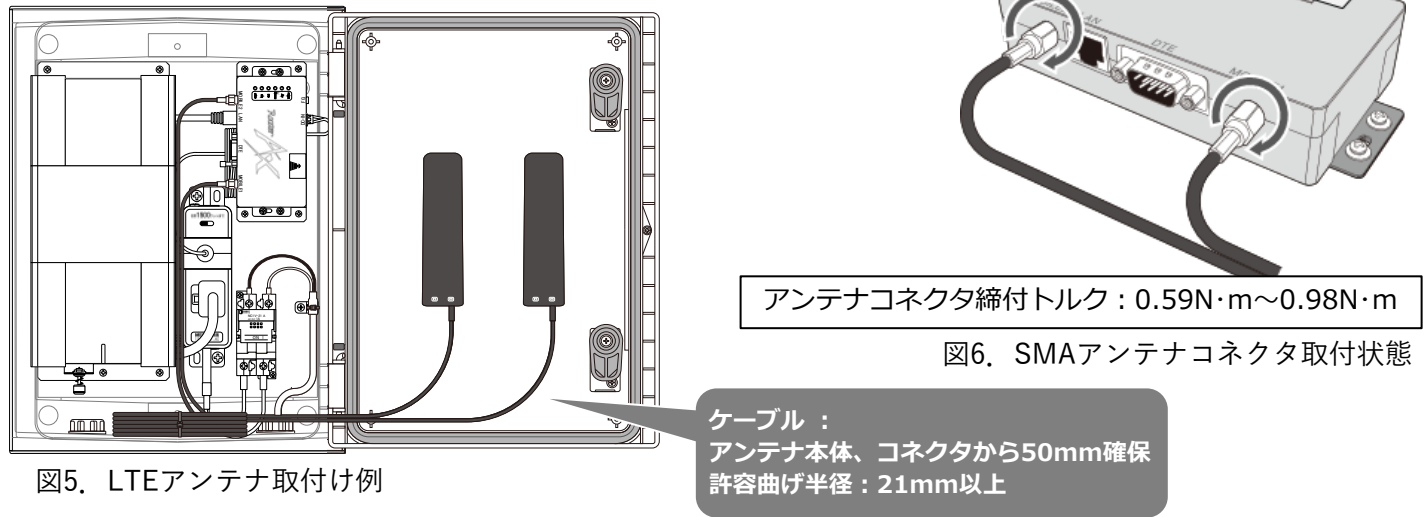
- (1) モバイルパックRSのサーキットプロテクタに主電源（単相2線 AC100V）用ケーブルを配線し、結束バンドを使用してアンカーマウントに電源ケーブルを固定する。（端子ネジサイズ、締付トルクは表4をご参照ください。）
- (2) 電源ケーブル配線用のPF管コネクタをパテ埋めする。

表4. サーキットプロテクタ締付けトルク

接続先	端子ネジ	締付トルク [N・m]
サーキットプロテクタ	角座金付SS端子 プラスマイナスねじ (M4)	1.2~1.5

6.アンテナの取り付け

- (1) モバイルパックRSのボックスの蓋裏面の汚れ、埃、ゴミ、水分、油分を除去する。
 - (2) アンテナ裏面の両面テープ剥離紙を剥がす。
 - (3) 図5を参考に、ケーブル取り出し部を下にして、垂直にボックスの蓋裏面に取り付ける。
 - (4) トルクレンチを用いて、アンテナのSMAコネクタをLTEルータに接続する。(図6)
- 【注意】ケーブルは、蓋を開け閉めの妨げにならない位置に配線してください。



7. 電源の起動

- (1) モバイルパックRSのサーキットプロテクタをONにする。
- (2) LTEルータのランプ状態が図7の通りであることを確認する。

サーキットプロテクタをONにし、約1分後に上記のランプ状態になると、LTEルータは正常に起動しています。正常に起動しない場合は、「エコめがねサービスヘルプデスク」へご連絡ください。

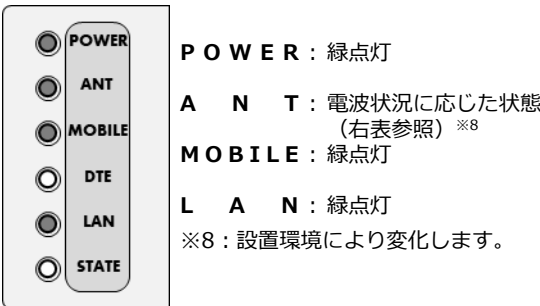


図7. LTEルータ起動時のLEDランプ状態

表5. ANTランプ表示一覧

ランプ表示	電波状態
緑色 点灯	電波4（強）
緑色 点滅	電波3
赤色 点滅	電波2※9
赤色 点灯	電波1（弱）※9
消灯	圏外※9

※9：電波2以下の場合は、安定して通信が行えません。本製品の設置位置を変更してください。

- (3) 計測ユニットのスライドカバーを開け、表示部の状態が図8の通りであることを確認する。

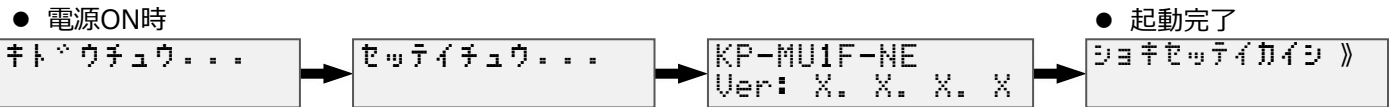


図8. 計測ユニット起動時の表示部状態

8.初期設定に際しての注意点

- 初期設定完了から約10分の間に、ソフトウェアの自動更新が実施される場合があります。この間は、計測ユニットの操作を行わないでください。

ソフトウェアの自動更新が実施される場合

初期設定完了から約5分後に（通信環境により前後します）、計測ユニット起動時の表示部に「ホンタイソフトウェアコウシンジツコウチュウ・・・」と表示され、ボタンでの操作が一切できなくなります。

ソフトウェアの自動更新が実施されない場合

初期設定完了から10分程度経過しても「ホンタイソフトウェアコウシンジツコウチュウ・・・」と表示しない場合は、計測ユニットの操作を行っても問題ありません。

9. 計測ユニットの初期設定

- (1) 表6に従って計測ユニットの初期設定を行う。

表6. 計測ユニットの初期設定手順

No.	初期設定手順	計測ユニット表示部
1	モバイルパックRSの起動が完了して表示部に「 ショキセッテイカイシ 》 」と表示されていることを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。	ショキセッテイカイシ 》
2	「 サーバーツウシンカクニン ジツコウシマス 」が表示されている状態で「 セット 」ボタンを押下する。	サーバーツウシンカクニン ジツコウシマス
3	「 サーバーツウシンカクニン OK 」と表示されたことを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。 →「NG」となる場合は、図5を参考にLTEルータのランプ状態を確認し、LTEルータが正常起動していることを確認してください。	サーバーツウシンカクニン OK
4	現在の日時 が表示されていることを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。	ジツコウシマス YY/MM/DD hh:mm
5	「 PCSトウロク >1 」と表示されていることを確認し、「 ▼/▲ 」ボタンを押下して PCS登録台数（最大12台） を選択し、「 セット 」ボタンを押下する。（右図はPCSを3台設置している場合の表示例。） → 必ず設置されているPCSの台数分登録してください。設置台数と登録台数が一致しない場合、正しく計測することができません。	PCSトウロク >3
6	自動検出後、「 検出台数 / 登録台数 」と「 OK 」が表示されることを確認する。 → 「NG」となる場合は、以下①②を確認後、「 モード/クリア 」ボタンを押下して、手順No.6に戻り再度実行してください。 ①PCSの配線・設定が正しいか。 ②PCSの「ユニットNo.」が登録されているか、また重複していないか。	PCSトウロク * 3/ 3 OK
7	「 ▼/▲ 」ボタンを押下して、登録台数分のパワコンNo.、ユニットNo.、シリアルNo.（製造番号）を確認後、「 セット 」ボタンを押下する。	PCS01 (01) * S/N9999999999
8	「 PCSトウロク >Noヘンコウシマスカ? No 」と表示されていることを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。	PCSトウロク >Noヘンコウシマスカ? No
9	「 ケイトウジョウタイ カクニン 」と表示されていることを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。	ケイトウジョウタイ カクニン
10	「 キキデンアツ 」と表示されていることを確認し、「 セット 」ボタンを押下する。	キキデンアツ 100.00 OK
11	「 システムジョウホウカクニン >ヒョウジシマスカ? 」と表示されていることを確認し、「 ▼/▲ 」ボタンを押下して「 Yes 」を選択し「 セット 」ボタンを押下する。	システムジョウホウカクニン >ヒョウジシマスカ? Yes
12	「 ▼/▲ 」ボタンを押下して、 手順No.2～11 の設定が反映されていることを確認する。	
13	「 モード/クリア 」ボタンを押下して「 ショキセッテイヲ シュウリョウシマスカ? 」と表示されていることを確認し、「 ▼/▲ 」ボタンを押下して「 Yes 」を選択し、「 セット 」ボタンを押下して初期設定を終了する。（初期設定終了後は、7項「初期設定に際しての注意点」を再度ご確認ください。）	ショキセッテイヲ シュウリョウシマスカ? Yes

以上で計測ユニットの初期設定作業は終了です。

「**全量モバイルパックRS< IP65 > 施工・取扱説明書**」に従って、**パワーコンディショナの動作確認**を行ってください。確認後は**モバイルパックRSの鍵を施錠**してください。

出力制御設定が必要な場合は裏面をご確認ください

10. 出力制御の設定

10－1. 出力制御設定値の入手

（1）表7を参考に、出力制御設定値を入手する。

表7. 出力制御設定値

項目名	説明	入手方法
発電所ID	発電所を特定するための26桁の数字	出力制御の申請手続きで電力会社から配布される資料に記載
出力変化時間	出力制御値までにかかる時間を5～10分の1分単位で指定する	
電力サーバ	電力会社毎の電力サーバ	
契約容量※10	パワーコンディショナ毎の契約容量	設備情報の確認

※10：パワーコンディショナに接続されているパネル容量と、パワーコンディショナ容量の小さい方を設定する必要があります。
パワーコンディショナが複数台ある場合は、全てのパワーコンディショナに容量の設定が必要です。

10－2.計測ユニットで出力制御を設定する

（1）表8に従って計測ユニットで出力制御を設定する。

→ 計測ユニットは、パワーコンディショナ毎に出力制御の設定を行います。

表8. 出力制御の設定手順

No.	出力制御設定手順	計測ユニット表示部
1	計測ユニットの表示部に「レンケイウンテンチュウ」もしくは「デンリョク」が表示されている状態で、「モード/クリア」ボタンを押下する。	レンケイウンテンチュウ *
2	「▼ / ▲」ボタンを押下して「システムジョウホウカクニン」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	システムジョウホウカクニン 》
3	出力制御設定が可能なソフトウェアバージョンであることを確認する。【例】「Ver 3. X. X. X」（一桁目が3以上のものが、出力制御設定が可能なソフトウェアバージョンです。） → 出力制御設定が可能なバージョンでない場合、ソフトウェア更新が必要です。 「全量モバイルバックRS<IP65>施工・取扱説明書」をご確認ください。	ソフトVer * 3. X. X. X バージョンによりVer表記が異なります。
4	「モード/クリア」ボタンを2回押下して、「レンケイウンテンチュウ」を表示させる。	レンケイウンテンチュウ *
5	「セット」ボタンと「モード/クリア」ボタンを同時に長押しして、「メンテナンス」を表示させる。	メンテナンス *
6	「▼ / ▲」ボタンを押下して「システムセッテイ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	システムセッテイ 》
7	「▼ / ▲」ボタンを押下して「シュツリョクセイギョセッテイ」を選択し、「セット」ボタンを2回押下する。	シュツリョクセイギョセッテイ 》 ナシ -----
8	「シュツリョクセイギョ」と表示されていることを確認し、「▼/▲」ボタンを押下して「アリ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	シュツリョクセイギョ 》 >アリ
9	「▼ / ▲」ボタンを押下して「ハツデンショID」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	ハツデンショID(1/3) 》 00-0000-0000
10	「ハツデンショID」表示されていることを確認し、「▼ / ▲」ボタンを押下して、26桁の発電所IDを一桁ずつ入力する。すべての桁を入力後に「セット」ボタンを押下して確定させる。 → 発電所IDの26桁は右図のように3画面にわかれて表示されます。 入力桁は、「セット」ボタン押下で次の桁へ、「モード/クリア」ボタン押下で前の桁へ移動します。	ハツデンショID(1/3) >00-0000-0000 ハツデンショID(2/3) >-0000-0000-0000 ハツデンショID(3/3) >-0000
11	「▼ / ▲」ボタンを押下して、「ケイヤクジョウホウ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	ケイヤクジョウホウ 》 ミセッテイ
12	「▼ / ▲」ボタンを押下して、任意のパワーコンディショナを選択し、「セット」ボタンを押下する。	PCS01 》 S/N9999999999

10. 出力制御の設定（つづき）

表8. 出力制御の設定手順（つづき）

No.	出力制御設定手順	計測ユニット表示部
13	「PCSヨウリョウ」と表示されていることを確認し、「▼ / ▲」ボタンを押下して、「ケイヤクヨウリョウ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	ケイヤクヨウリョウ 》 0W
14	「▼ / ▲」ボタンを押下して、契約容量を一桁ずつ入力する。すべての桁を入力終了後に「セット」ボタンを押下して確定させる。 → W（ワット）単位で入力してください。 入力桁は、「セット」ボタン押下で次の桁へ、「モード/クリア」ボタン押下で前の桁へ移動します。	ケイヤクヨウリョウ >05000W
15	「▼ / ▲」ボタンを押下して「ドウサホウシキ スケジュール」を表示させる。 ● 出力制御が必要ではないパワーコンディショナの場合 「セット」ボタンを押下して「▼ / ▲」ボタンを押下して「ドウサホウシキ ナシ」を選択し、「セット」ボタンを押下する。 ● 出力制御が必要なパワーコンディショナの場合 次の手順に進む。	ドウサホウシキ 》 スケジュール
16	「モード/クリア」ボタンを押下して各パワーコンディショナを選択する画面に戻る。 手順No. 12～16を繰り返し行い、該当パワーコンディショナの契約容量を設定する。 → 全てのパワーコンディショナの設定が完了してから、次の手順へ進んでください。	PCS01 》 S/N*****
17	「モード/クリア」ボタンを押下して「ケイヤクジョウホウ カンリョウシマスカ? Yes」を表示させ、「セット」ボタンを押下する。	ケイヤクジョウホウ >カンリョウシマスカ? Yes
18	「ケイヤクジョウホウ セッテイズミ」が表示されたことを確認する。 → 表示が異なる場合は、以下①,②を確認後、正しく再設定してください。 ①「フセイゴウ」が表示された場合は、設定した内容が正しいかどうか。 ②「ミセッテイ」が表示された場合は、「ケイヤクヨウリョウ」が「0W」ではないか。	ケイヤクジョウホウ 》 セッテイズミ
19	「▼ / ▲」ボタンを押下して、「スケジュールシュトク オンライン」を表示させ、「セット」ボタンを2回押下する。	スケジュールシュトク 》 オンライン
20	「▼ / ▲」ボタンを押下して、該当の電力サーバを選択し、「セット」ボタンを押下する。 (右図は「キュウデン1」＝「九州電力」の電力サーバを選択した場合の表示例。)	サーバセンタク >キュウデン1
21	「サーバツウシンカクニン ジッコウシマススカ? Yes」と表示されていることを確認し、「セット」ボタンを押下してサーバ通信確認を実行する。	サーバツウシンカクニン >ジッコウシマスカ? Yes
22	「サーバーツウシンカクニン OK」と表示されたことを確認し、「セット」ボタンを押下する。 → 「NG」となる場合は、図5を参考にLTEルータのランプ状態を確認し、LTEルータが正常起動していることを確認してください。	サーバツウシンカクニン OK
23	「スケジュールシュトク オンライン」と表示されたことを確認する。	スケジュールシュトク 》 オンライン
24	「▼ / ▲」ボタンを押下して、「シュツリョクヘンカシ カン」を選択し、設定値を確認する。 → 出力変化時間が電力会社の指示通りでない場合は、「セット」ボタンを押下して設定値変更画面へ移動し、「▼ / ▲」ボタンを押下して指示された値を選択後、「セット」ボタンで決定します。	シュツリョクヘンカシ カン 》 10min
25	「モード/クリア」ボタンを押下して「シュツリョクセイギョセッテイ ジッコウシマス カ? No」を表示させる。	シュツリョクセイギョセッテイ >ジッコウシマスカ? No
26	「▼ / ▲」ボタンを押下して「Yes」を選択し、「セット」ボタンを押下する。	シュツリョクセイギョセッテイ >ジッコウシマスカ? Yes
27	「シュツリョクセイギョセッテイ OK」と表示されたことを確認後、「モード/クリア」ボタンを3回押下してメイン画面に戻り、設定を終了する。 → 「NG」となる場合は、「全量モバイルバックRS<IP65>施工・取扱説明書」をご確認ください。 (出力制御設定後すぐにメイン画面に戻ると「アウトウナシ」と表示される可能性があります。)	シュツリョクセイギョセッテイ OK
28	「レンケイウンテンチュウ」と表示され、パワーコンディショナの発電が正しく行われていることを確認する。 → 制御設定後すぐにメイン画面に戻ると、「レンケイウンテンチュウ」と表示される前に「アウトウナシ」と表示される可能性があります。	レンケイウンテンチュウ *

MEMO

MEMO

施工に関する
ご質問・ご相談は…

エコめがね
サービス
ヘルプデスク

050-3185-6842

受付時間

10:00 ~ 17:30

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。



NTT SMILE ENERGY

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア4F